

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		畜産振興対策事業				担当課	農業振興課	担当係	特産係	管理番号	36341
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	1	農業のブランドを高め伝えるまちづくり				根拠法令 個別計画等	家畜伝染病予防法・家畜排せつ物の管理の適正化及び促進に関する法律 深谷市畜産振興補助金交付要綱			
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実								
	主要プロジェクト										
事業概要		畜産疾病（牛・豚）の蔓延防止を図り、畜産経営の安定を目的として牛や豚の予防注射を実施した畜産経営者に対して、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付する。									
目的 ※何のために		市内畜産農家の経営の安定のため。									
対象 ※誰・何を対象に		市内畜産農家（深谷市酪農振興会、深谷市養豚組合）									
手段 ※どのように		乳牛検診や養豚の予防注射を実施した畜産農家に対し、深谷市酪農振興会及び深谷市養豚組合を通じて補助金を交付する。									
成果 ※何を求めるか		畜産疾病の蔓延防止となり、畜産経営の安定に繋げる。									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	6	農林水産業費	1	農業費	4	畜産業費	畜産振興対策事業		528,850
本事業の 主な業務		・ 深谷市養豚組合へ予防注射の補助金交付							・		
		・ 深谷市酪農振興会へ乳牛法定検診の補助金交付							・		
		・ 畜産クラスター協議会に係る業務							・		
		・ 特定家畜伝染病対策に係る業務							・		
		・ 畜産振興に係る業務							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト） ※令和7年度は決算見込み額です。 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
年度別計画		・ 乳牛検診（川本地区） ・ 養豚予防注射 ・ 鳥インフルエンザ防疫強化対策支援	・ 乳牛検診（深谷・花園地区） ・ 養豚予防注射 ・ 酪農経営支援補助	・ 乳牛臨時検診（市内全域） ・ 養豚予防注射	・ 乳牛検診（岡部地区） ・ 養豚予防注射	・ 乳牛検診 ・ 養豚予防注射		
事業費	予算（現額）	7,453,000	17,413,000	462,000	630,000	995,000		
	決算額	5,406,030	16,695,890	383,010	528,850	0		
	財源内訳	国支出金	0	15,990,000	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	5,406,030	705,890	383,010	528,850	995,000	
人件費	従事職員数（人）	0.92	0.92	0.77	0.76	0.81		
	人件費相当試算※	7,239,993	7,369,352	6,331,126	6,442,592	7,134,876		
総事業費試算		12,646,023	24,065,242	6,714,136	6,971,442	8,129,876		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	酪農家・養豚農家数		目標値	戸						
			実績値		46.00	38.00	38.00	35.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年度により農家数が変わるため、目標値は設定しない/定期報告による						
	実績値の算出式									
活動指標 2	予防接種に係る補助金交付額		目標値	千円						
			実績値		371.04	610.89	383.01	431.23		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年度により予防接種頭数が変わるため、目標値は設定しない						
	実績値の算出式									
成果指標 1	乳牛検診・養豚予防接種頭数		目標値	頭						
			実績値		8,564.00	9,695.00	9,602.00	9,519.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年度により予防接種頭数が変わるため、目標値は設定しない / 補助事業実績報告書による						
	実績値の算出式									
成果指標 2	乳牛検診・養豚予防接種実施率		目標値	%						
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年度により接種頭数が変わるため、目標値は設定しない / 補助事業実績報告書による						
	実績値の算出式									
成果指標 3	乳牛・豚の伝染病が蔓延した件数		目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績値		1.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			病気が発生しないことを目標とするため、0とした。						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	深谷市畜産振興補助金交付要綱に基づき、深谷市酪農振興会、深谷市養豚組合に予防接種に係る経費の一部を補助した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	計画的に予防接種を実施し効果的な防疫対策を行ったことで、牛や豚の疾病を防ぐことができた。
			評価者 特産係長 飯野 貴茂

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率性に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	家畜伝染病の感染リスクは常に周囲にあることを踏まえれば、畜産に係る防疫対策は、必要不可欠である。令和7年度も計画的に予防接種の支援を実施し、埼玉県家畜保健衛生所と連携しながら、伝染病の防止を図ることができた。引き続き、生産者の安定した経営のため、埼玉県、生産者と連携を図りながら、防疫対策に努めることとする。
			評価者 特産係長 飯野 貴茂